

【 家庭教育支援チーム 】

チーム名（呼称）	桶川市「たま rin 子育て」 URL: https://ameblo.jp/oketamarin
活動開始年度	平成21年度
活動拠点	桶川市社会福祉協議会 鴻巣市民活動センター
活動範囲	桶川市内、鴻巣市内全域
活動財源	<input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業（地域における家庭教育支援総合推進事業） <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業（先駆的家庭教育支援推進事業） <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業（事業名 ） <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input checked="" type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 （主催の家庭倫理の会より予算を組んでいただき活動しています）
組織体制	_____ 20 人 子育てサポーター 5人、生活倫理相談士 3人、保育士 2人 その他 ママさんサポーター 10人
具体的な活動内容	<input checked="" type="checkbox"/> 講座型 <input type="checkbox"/> 拠点型 <input type="checkbox"/> 訪問型 <input type="checkbox"/> 総合型 <input type="checkbox"/> その他（ ） 桶川市「たま rin 子育てセミナー」の開催 年に 6 回（2ヶ月に1回）、活動拠点である桶川市と鴻巣市の公共の施設にて開催。対象は妊婦さんから子育て中の保護者。毎回子育てに関するテーマを設け、講師より講話をしていただき、グループトークで保護者同士の悩みや疑問を共有し、その後講師よりアドバイスを頂くという内容。最後には、自分でやってみたいと思う目標をたて、それを次回の子育てセミナーまでの課題とし、成果を話し合う。 希望者は、個人相談も可。
活動の成果	毎回のセミナーの中で、家庭でできる実践目標をたてることでその成果を実感できる。子供も一緒に参加可の為、参加しやすい。他の人の話や、講師のアドバイス等で、悩みから解放され、心がリラックスできる。育児に心の余裕がうまれる。等の意見がありました。人に聞かれたくない内容は個人相談もできるなどの対応をし、成果をあげました。
活動において苦労した点や課題	多くの方に周知してもらうため、子育て支援施設や幼稚園、小学校等へチラシを配布したり、市の広報誌にも掲載していただいたが、中々参加者が増えないこと。 今後も、教育委員会の後援をいただき公共施設や学校などへ広くチラシが渡るようにし、一人でも多くの悩める保護者に参加していただきたい。



今後の活動目標	<p>講師を招いて開催する子育てセミナーのみならず、育児中の保護者が集い、子育てサポーターを中心に講師なしで気軽に子育ての悩みや楽しさをシェアできるような交流の場を提供していきたい。</p> <p>桶川市、鴻巣市の地域を中心にした子育てセミナーの他にも、埼玉県全域を対象にした「子育て発表会」の企画中。</p> <p>家庭の中で深刻な悩みを抱えた方向けに、個人相談等の対応をし、和やかな家庭づくりを支援する企画をしていきたい。</p>
問合せ先 【公表可能な連絡先】	<p>(部署・氏名等)稲員 典代</p> <p>(TEL)090-5199-3462 (E-mail)inanon@yahoo.co.jp</p>